

日程 平成 28 年 12 月 23 日～24 日（八ヶ岳）編笠山・西岳

新宿駅＝小淵沢駅＝観音平ゲート－押手川－青年小屋・冬期小屋(泊)－編笠山－青年小屋－西岳－長命水－富士見高原＝小淵沢駅＝新宿駅

撮影者 小林、柿沼



001 観音平口

この時期はゲートが閉まっているのでタクシーはここまで。冬靴での車道歩きは疲れる。観音平まで約 1 時間半を要した。



002 押手川

編笠山と、青年小屋へ向かう巻道との分岐点。ここでようやく雪山らしくなってきた。今回は巻道进行。



003 青年小屋への巻道

小さな登り降りを重ねながら樹林帯を歩く。ふわふわの雪でアイゼンは要らなかった。



004 青年小屋テント場

標高 2380mにある広いテント場。風雪予報の影響か三連休初日のテント場はご覧の通り。状況を判断しテントから冬期小屋に変更。



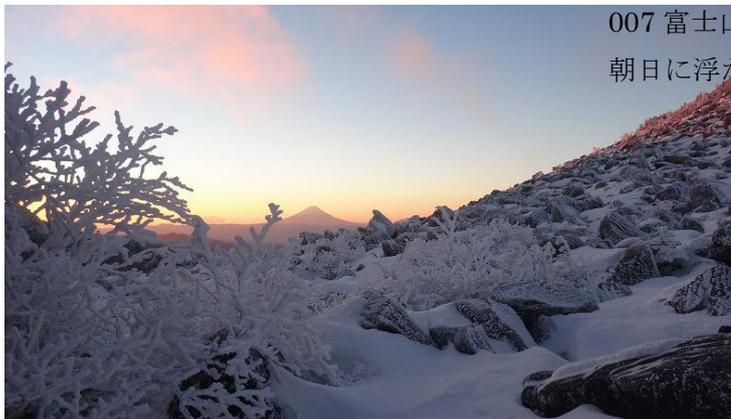
005 夕食

今夜のメニューは玉子とじカツ丼となめこ汁。シェフの手作りカツに感激。汁物は身体が温まって冬場は特に嬉しい。

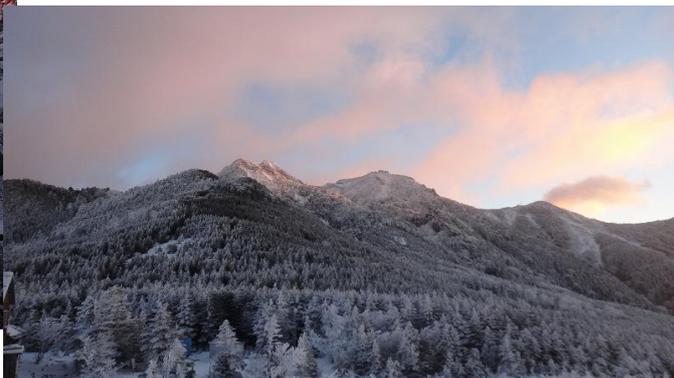


006 お世話になった冬期小屋

昨夜は、一緒になった男性 1 人と我々 4 人の貸切り状態だった。夕食を共にして楽しい時間を過ごすことができた。



007 富士山と、ギボシ(左)と権現岳
朝日に浮かぶ山々が幻想的で美しい。

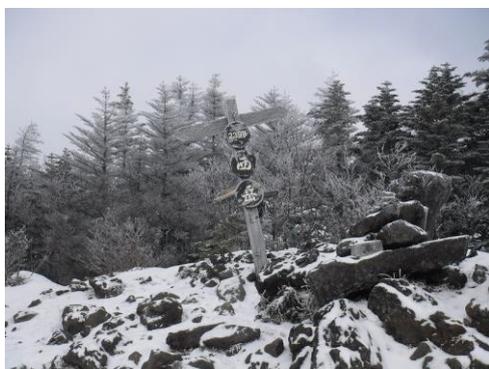


008 編笠山への登り
巨岩の堆積帯はコース取りが難しい。締まっていない雪は歩き
難いが、小屋から山頂までは、ひと登り(約30分)だ。



009 編笠山 2523.7m

だあ〜れも居ない風が吹く山頂。順番に記念
写真を撮って早々に下山した。



010 西岳 2398m

途中の展望地では、昨日登った編笠山がきれいに見えていたの
だが、西岳山頂もまたガスで覆われていた。斜めに立っている
山頂板。タイミング良く富士見高原より登ってきた男性にお願
いして集合写真をとることができた。(表紙の写真)



011 下山

012 不動清水

岩間から水がこんこんと湧き出ている不動清水。長く歩き難い
下りからようやく解放された。温泉がある富士見高原まで
あと一頑張りだ。